

- ① 市街地をより住みやすく
- ② 自然豊かな環境の中で生活する
- ③ 快適な住環境をつくる
- ④ 生活の要は道路
- ⑤ 利用しやすい公共交通
- ⑥ 情報化による便利な生活

まちの姿5 調和のとれた便利なまち

① 市街地をより住みやすく（市街地整備）

企画部 市民協働課

実施計画番号	100	事業名	駅前自転車等駐車場等管理運営事業		継続
関連予算科目	一般 会計	2 款 総務費	1 項 総務管理費	8 目 交通安全対策費	
事業の目的	市内各駅までの通勤通学の足となる自転車のための駅前自転車等駐車場を整備・維持管理することにより快適に利用できる環境を整備する。				
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 各駅までの移動手段として、通勤通学者の自転車置き場として、市内の6駅に駐輪場を設置する。 これらの施設を快適に利用できるように、維持管理を行う。 				
年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）		
事業内容	自転車等駐車場の整備、維持及び管理 ・駐輪場内の放置自転車の整理	自転車等駐車場の整備、維持及び管理 ・駐輪場内の放置自転車の整理	自転車等駐車場の整備、維持及び管理 ・駐輪場内の放置自転車の整理		
計画期間中の事業費	24,426 千円				

都市整備部 都市計画課

実施計画番号	101	事業名	組合土地区画整理事業事務費		継続
関連予算科目	一般 会計	08 款 土木費	04 項 都市計画費	05 目 土地区画整理事業推進費	
事業の目的	市街化区域内の未利用地における公共施設の整備改善や住宅地等の利用促進を計画的に実施することにより、住みやすい居住空間等を確保する。				
事業の概要	<p>良好な住環境の整備と良好な宅地の供給をすすめるため、土地区画事業に関連する問題対策や技術支援を行い、組合土地区画整理事業の推進を図る。</p> <p>①浜名湖西岸地区 ②境田川地区、高田地区、市役所南地区 ③各種調査及び許認可事務等</p>				
年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）		
事業内容	①事業推進を図る ②技術支援を行う ③各種調査及び許認可事務等	①事業推進を図る ②技術支援を行う ③各種調査及び許認可事務等	①事業推進を図る ②技術支援を行う ③各種調査及び許認可事務等		
計画期間中の事業費	63,850 千円				

② 自然豊かな環境の中で生活する（市街化調整区域の活性化）

都市整備部

都市計画課

実施計画番号	再掲	事業名	組合土地区画整理事業事務費		継続
関連予算科目	一般 会計	08 款 土木費	04 項 都市計画費	05 目	土地区画整理事業推進費
事業の目的	市街化区域内の未利用地における公共施設の整備改善や住宅地等の利用促進を計画的に実施することにより、住みやすい居住空間等を確保する。				
事業の概要	良好な住環境の整備と良好な宅地の供給をすすめるため、土地区画事業に関連する問題対策や技術支援を行い、組合土地区画整理事業の推進を図る。 ①浜名湖西岸地区 ②境田川地区、高田地区、市役所南地区 ③各種調査及び許認可事務等				
事業内容	年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）	
		①事業推進を図る ②技術支援を行う ③各種調査及び許認可事務等	①事業推進を図る ②技術支援を行う ③各種調査及び許認可事務等	①事業推進を図る ②技術支援を行う ③各種調査及び許認可事務等	
計画期間中の事業費	63,850 千円				

③ 快適な住環境をつくる（生活関連施設の整備）

		環境部		環境課	
実施計画番号	102	事業名	火葬場管理運営事業		継続
関連予算科目	一般 会計	4 款 衛生費	1 項 保険衛生費	3 目 環境衛生費	
事業の目的	最後のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行い、円滑な火葬業務の運営に努める。				
事業の概要	火葬予約の受付 施設、設備等の維持管理				
事業内容	年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）	
		○設備の保守点検費 ○火葬業務委託	○設備の保守点検費 ○火葬業務委託	○設備の保守点検費 ○火葬業務委託	
計画期間中の事業費	47,730 千円				

		環境部		環境課	
実施計画番号	103	事業名	新居斎場管理運営事業		継続
関連予算科目	一般 会計	4 款 衛生費	1 項 保険衛生費	3 目 環境衛生費	
事業の目的	最後のお別れの場にふさわしい施設として、適正な維持管理を行い、円滑な火葬・斎場業務の運営に努める。				
事業の概要	火葬予約の受付 施設、設備等の維持管理				
事業内容	年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）	
		○設備の保守点検費 ○火葬業務委託	○設備の保守点検費 ○火葬業務委託	○設備の保守点検費 ○火葬業務委託	
計画期間中の事業費	105,385 千円				

		環境部		環境課	
実施計画番号	104	事業名	斎場整備事業		継続
関連予算科目	一般 会計	4 款 衛生費	1 項 保険衛生費	3 目 環境衛生費	
事業の目的	新居斎場を利便性の高い施設とするため、斎場周辺の環境を整備する。				
事業の概要	新居斎場周辺道路の整備 地元からの要望事項の対応				
事業内容	年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）	
		○用地買収 ○道路工事	○道路工事	○用地(公社から買戻し) ○道路工事	
計画期間中の事業費	91,102 千円				

実施計画番号	再掲	事業名	合併処理浄化槽補助事業		継続
関連予算科目	一般 会計	4 款 衛生費	1 項 保健衛生費	3 目 環境衛生費	
事業の目的	公共下水道事業計画区域を除く地域に合併処理浄化槽設置の補助を行い、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止する。				
事業の概要	合併処理浄化槽設置者に対して、設置費の一部を補助する。				
事業内容	年度別	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)	
		合併処理浄化槽設置補助 5人槽 78基 7人槽 53基 10人槽 4基	合併処理浄化槽設置補助 5人槽 86基 7人槽 45基 10人槽 5基	合併処理浄化槽設置補助 5人槽 86基 7人槽 45基 10人槽 5基	
計画期間中の事業費	176,623 千円				

実施計画番号	105	事業名	し尿処理事業費		継続
関連予算科目	一般 会計	4 款 衛生費	2 項 清掃費	3 目 し尿処理費	
事業の目的	市内の汲み取りトイレのし尿収集を効率的に進め、衛生環境の保持と公共用水域の水質保全を図る。				
事業の概要	市民の申し出により、し尿収集運搬を行う。				
事業内容	年度別	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)	
		・し尿収集運搬	・し尿収集運搬	・し尿収集運搬	
計画期間中の事業費	541,232 千円				

実施計画番号	106	事業名	し尿処理費		継続
関連予算科目	一般 会計	4 款 衛生費	2 項 清掃費	3 目 し尿処理費	
事業の目的	し尿や浄化槽汚泥を適正に処理するため、衛生プラントの効率的な運営に努めるとともに、市内の衛生環境の向上と公共用水域の水質保全を図る。				
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 衛生プラントの安全かつ効率的な管理運営を実施する。 浄化槽管理者に対する啓発等県支援を行う。 				
事業内容	年度別	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)	
		<ul style="list-style-type: none"> 施設管理運営 浄化槽管理者に対する啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理運営 浄化槽管理者に対する啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理運営 浄化槽管理者に対する啓発 	
計画期間中の事業費	365,615 千円				

		環境部		環境課	
実施計画番号	107	事業名	環境保全調査指導事業		継続
関連予算科目	一般 会計	4 款 衛生費	3 項 環境対策費	1 目 環境対策費	
事業の目的	市民の健康保護及び生活環境の保全のため、環境調査を実施し、公害防止の早期指導を行う。				
事業の概要	①水質測定調査 河川の水質汚濁の現状の把握及び監視並びに対策を講じるため各種（管理河川、通日、流域）調査を実施し、市内河川の水質の監視に努める。 ②騒音測定調査 環境基準に基づく各種調査（環境騒音、道路、自動車騒音常時監視）を行い騒音状況の把握に努め、騒音規制法に抵触する事案は、発生源を特定し、指導を行う。 ③臭気測定調査 臭気の実態把握に努め、必要な指導を行い臭気の軽減を図る。				
年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）		
事業内容	①水質測定調査 （管理河川・流域・通日・緊急） ②騒音測定調査 （自動車・環境騒音） ③臭気測定調査 （緊急）	①水質測定調査 （管理河川・流域・通日・緊急） ②騒音測定調査 （自動車・環境騒音） ③臭気測定調査 （緊急）	①水質測定調査 （管理河川・流域・通日・緊急） ②騒音測定調査 （自動車・環境騒音） ③臭気測定調査 （緊急）		
計画期間中の事業費	35,995 千円				

		環境部		下水道課	
実施計画番号	再掲	事業名	公共下水道整備事業		継続
関連予算科目	特別 会計	公共下水道事業特別会計			
事業の目的	浜名湖の水質保全を図るとともに、処理区域内の生活環境整備、改善を図るため、公共下水道を整備する。				
事業の概要	湖西市の下水道事業計画区域内において、市街化区域を中心に浜名湖処理区571ha及び新居処理区284haの整備を推進する。				
年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）		
事業内容	管渠整備	管渠整備	管渠整備		
計画期間中の事業費	1,502,736 千円				

		環境部		下水道課	
実施計画番号	再掲	事業名	公共下水道整備事業（長寿命化等）		継続
関連予算科目	特別 会計	公共下水道事業特別会計			
事業の目的	老朽化する下水道ストックを、将来にわたって適切に維持管理・改築・修繕していくため、下水道管理者がストックマネジメントを導入・実践し、これを踏まえながら、ストックマネジメント支援制度に定めるストックマネジメント事業計画を策定し、実施する。				
事業の概要	ストックマネジメント事業計画策定のための業務委託を実施する。				
年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ストックマネジメント基礎調査業務 下水道経営戦略業務 	<ul style="list-style-type: none"> 下水道処理施設点検調査 ストックマネジメント基本計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> ストックマネジメント事業計画作成 		
計画期間中の事業費	79,602 千円				

実施計画番号	再掲	事業名	公共下水道整備事業（企業会計移行）		継続
関連予算科目	特別	会計	公共下水道事業特別会計		
事業の目的	経営基盤の強化や財政マネジメントの向上等を目指し、公営企業会計を目指す。				
事業の概要	人口3万人以上の団体については、平成32年4月までに公営企業会計へ移行しなければならないので、平成30年4月移行を目標に業務委託を実施する。				
事業内容	年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）	
		企業会計移行準備業務委託			
計画期間中の事業費	7,213 千円				

④ 生活の要は道路（道路）

都市整備部

土木管理課

実施計画番号	108	事業名	道路維持補修事業		継続
関連予算科目	一般 会計	8 款 土木費	2 項 道路橋梁費	2 目 道路維持費	
事業の目的	道路交通の安全性及び利便性を確保する。				
事業の概要	市道の安全性及び利便性を確保するための維持管理。 橋梁長寿命化計画により重要路線に架かる橋梁の点検、補修計画、補修工事を行い橋梁の長寿命化を図る。				
事業内容	年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）	
		<ul style="list-style-type: none"> ○境界立会い、測量 ○修繕工事（道路・道路反射鏡） ○長寿命化修繕工事（橋梁・舗装） ○耐震化に伴う設計・工事（橋梁） ○橋梁点検業務（新幹線4橋含む） ○跨線橋点検補修業務 	<ul style="list-style-type: none"> ○境界立会い、測量 ○修繕工事（道路・道路反射鏡） ○長寿命化修繕工事（橋梁・舗装） ○耐震化に伴う設計・工事（橋梁） ○橋梁点検業務（在来線4橋含む） ○跨線橋点検補修業務 	<ul style="list-style-type: none"> ○境界立会い、測量 ○修繕工事（道路・道路反射鏡） ○長寿命化修繕工事（橋梁・舗装） ○耐震化に伴う設計・工事（橋梁） ○橋梁点検業務（在来線1橋含む） ○跨線橋点検補修業務 	
計画期間中の事業費	448,050 千円				

都市整備部

土木建設課

実施計画番号	109	事業名	上ノ原藤ヶ池線（跨線橋）道路改良事業		継続
関連予算科目	一般 会計	8 款 土木費	2 項 道路橋梁費	3 目 道路改良費	
事業の目的	藤ヶ池跨線橋と上ノ原跨線橋は、東海道本線に架かる水路を兼ねた橋梁であり、上ノ原跨線橋は通学路に指定されている重要な橋梁であるが、老朽化が進み現在は藤ヶ池跨線橋は通行止、上ノ原跨線橋は車両通行止にするなど危険な状況となっている。よって、2橋の改修を行い、通学路の安全確保と、生活環境の改善を図る。				
事業の概要	事業概要：JR 鷺津・新所原間（橋長 L=33.1m） 水路跨線橋 N=1橋（既設橋梁撤去 N=2橋） H29 詳細設計 N=1式 H30 調査設計 N=1式 H31 工事（下部工）				
事業内容	年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）	
		詳細設計 N=1式	調査設計 N=1式	工事 下部工=1式	
計画期間中の事業費	148,800 千円				

都市整備部

土木建設課

実施計画番号	110	事業名	横須賀橋郷北線（鷺津踏切）道路改良事業		継続
関連予算科目	一般 会計	8 款 土木費	2 項 道路橋梁費	3 目 道路改良費	
事業の目的	鷺津踏切道は、鷺津駅北地区と南地区を結ぶ数少ない道路であり、通学路指定にもなっている通過交通量の非常に多い重要な道路であるが、踏切内には歩道が無いため通学時には児童が車両を避けて軌道内を歩く等、大変危険かつ不便な状況となっている。よって、踏切内に歩道を設置し、通学路の安全確保と、生活環境の改善を図る。				
事業の概要	事業概要：JR 鷺津駅西側 L=36m（踏切部L=14.4m） H29 予備設計 H30 詳細設計 H31 用地買収・工事（踏切部）				
事業内容	年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）	
		予備設計 N=1式	詳細設計 N=1式	用地買収 A=54m ² 工事（踏切部） L=14.4m	
計画期間中の事業費	102,000 千円				

実施計画番号	111	事業名	国道301号関連道路整備事業	継続
関連予算科目	一般 会計	8 款 土木費	2 項 道路橋梁費	3 目 道路改良費
事業の目的	県が施行している国道301号の道路整備に合わせ、市道や水路の整備を行うことにより、安全性の向上と地域環境の改善を図る。			
事業の概要	H29 用地調査 H30 工事 (国道301号利木カーブ関連 2件) (国道301号横山歩道整備関連 1件) H31 工事			
事業内容	年度別	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)
		用地調査	工事 ・国道301号利木カーブ関連 2件 ・国道301号横山歩道整備関連 1件	工事
計画期間中の事業費	30,191 千円			

実施計画番号	112	事業名	新所原笠子線道路改良事業	継続
関連予算科目	一般 会計	8 款 土木費	2 項 道路橋梁費	3 目 道路改良費
事業の目的	本路線は、県道新所原停車場日の岡線と県道新所原停車場白須賀線を結ぶ幹線市道である。路線の東工区はH24に事業を完了しており利用者の利便性の向上及び地域の交通安全を図るため事業区間を延伸し整備を行う。			
事業の概要	事業概要：全体計画 県道豊橋湖西線～境宿門原線 (L=780m) 1工区 南部幹線～境宿門原線 (L=370m) H29 用地測量 L=370m、用地買収 A=290㎡ H30 用地買収 A=110㎡、物件補償 N=1件 H31 用地買収 A=110㎡、物件補償 N=1件			
事業内容	年度別	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)
		用地測量 L=370m 用地買収 A=290㎡	用地買収 A=110㎡ 物件補償 N=1件	用地買収 A=110㎡ 物件補償 N=1件
計画期間中の事業費	149,485 千円			

実施計画番号	113	事業名	新所原駅嵩山線道路改良事業	継続
関連予算科目	一般 会計	8 款 土木費	2 項 道路橋梁費	3 目 道路改良費
事業の目的	本路線を整備し、歩道の連続性を構築することにより、利用者の安全と利便性の向上を図る。			
事業の概要	計画概要：県道太田中原線交差点付近 (L=90m・W=16m) H29 工事 (L=90m) 用地買収、物件補償 ※H29完了予定			
事業内容	年度別	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)
		用地買収 A=146㎡ (2件) 物件補償 N=2件 工事 L=90m		
計画期間中の事業費	50,879 千円			

実施計画番号	114	事業名	鷺津駅谷上線整備事業		継続
関連予算科目	一般 会計	8 款 土木費	4 項 都市計画費	2 目 街路事業費	
事業の目的	本路線は国道301号と市道三ツ谷谷上線を結ぶ幹線道路である。鷺津駅及び谷上側は土地区画整理事業により整備が完了しているが、本区間は未整備の状態である。このため本区間の整備を行い、通勤通学者はもとより付近商業施設等の利用者の安全の確保と地域の生活環境の改善を図る。				
事業の概要	事業概要：全体計画 県道豊橋湖西線～小名川谷上15号線 (L=430m・W=16m) 1 工区 県道豊橋湖西線～小名川12号線 (L=200m) H29 用地測量 L=200m H30 物件調査 N=4件 H31 用地買収 A=470㎡、物件補償 N=1件				
事業内容	年度別	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)	
		用地測量 L=200m	物件調査 N=4件	用地買収 A=470㎡ 物件補償 N=1件	
計画期間中の事業費	150,500 千円				

実施計画番号	115	事業名	(都)大倉戸茶屋松線整備事業		継続
関連予算科目	一般 会計	8 款 土木費	2 項 道路橋梁費	3 目 道路新設改良費	
事業の目的	本路線は国道301号のバイパス的要素が高く、湖西市の南北を結ぶ必要不可欠な道路であるが、旧都市計画決定ルートは浜名バイパスの浜名インター整備が防災上の観点から実現性が低かったため、既存の大倉戸インターに接続するルートに変更し、整備を行う。				
事業の概要	事業概要：全体計画 国道1号バイパス～市道古見新居線 (L=1,600m・W=16m) H29 地質調査 N=1式 H30 詳細設計・用地測量 L=1,600m、用地・補償 A=9,200㎡ (N=7件) H31 用地・補償 A=45,000㎡、工事(切土・盛土工)				
事業内容	年度別	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)	
		地質調査 N=1式	詳細設計・用地測量 L=1,600m 用地・補償 A=9,200㎡ (N=7件)	用地・補償 A=45,000㎡ 工事(切土・盛土工)	
計画期間中の事業費	1,629,900 千円				

⑤ 利用しやすい公共交通（地域公共交通）

企画部 市民協働課

実施計画番号	116	事業名	天竜浜名湖鉄道対策事業		継続
関連予算科目	一般 会計	2 款 総務費	1 項 総務管理費	8 目 交通安全対策費	
事業の目的	天竜浜名湖鉄道の経営の安定を図り、地域住民の交通手段の確保と地域活性化を図る。				
事業の概要	天竜浜名湖鉄道の利用促進と地域のマイルール意識を高め、財政的支援を計画的に行うことで、経営を長期安定化する。				
年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）		
事業内容	天竜浜名湖鉄道経営助成基金への負担金 天竜浜名湖鉄道市町会議での利用促進 小学校新入学記念乗車切符の助成事業 敬老記念乗車切符の助成事業	天竜浜名湖鉄道経営助成基金への負担金 天竜浜名湖鉄道市町会議での利用促進 小学校新入学記念乗車切符の助成事業 敬老記念乗車切符の助成事業	天竜浜名湖鉄道経営助成基金への負担金 天竜浜名湖鉄道市町会議での利用促進 小学校新入学記念乗車切符の助成事業 敬老記念乗車切符の助成事業		
計画期間中の事業費	45,459 千円				

企画部 市民協働課

実施計画番号	117	事業名	バス事業		継続
関連予算科目	一般 会計	2 款 総務費	1 項 総務管理費	8 目 交通安全対策費	
事業の目的	市民の日常生活における交通手段の確保を図り、快適な住まい環境の確保を図る。特に、高齢者、通学児童、生徒、通勤者の日常生活の移動手段を確保する。				
事業の概要	市民の通勤通学や通院、買い物の為の利用の促進を図るため、コミュニティバスを運行する。				
年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）		
事業内容	市民の通勤通学や通院、買い物の為の利用の促進を図るため、コミュニティバスを運行する。	市民の通勤通学や通院、買い物の為の利用の促進を図るため、コミュニティバスを運行する。	市民の通勤通学や通院、買い物の為の利用の促進を図るため、コミュニティバスを運行する。		
計画期間中の事業費	210,630 千円				

企画部 市民協働課

実施計画番号	118	事業名	地域公共交通対策事業		継続
関連予算科目	一般 会計	2 款 総務費	1 項 総務管理費	8 目 交通安全対策費	
事業の目的	市内の公共交通を総合的に見直し、より利便性の高い、市民に利用される地域公共交通サービスの充実を図る。				
事業の概要	地域公共交通会議では、市民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保を図り、利用者がより便利に利用できる施策や地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する。また、評価改善委員会において、計画に基づいた進行管理を行い、運行の見直しや利用促進策の見直しにつなげる。				
年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）		
事業内容	地域公共交通会議の開催 バス運行評価改善委員会の開催 地域公共交通庁内分科会の開催 コーちゃんバスを上手に利用する会の開催	地域公共交通会議の開催 バス運行評価改善委員会の開催 地域公共交通庁内分科会の開催 コーちゃんバスを上手に利用する会の開催	地域公共交通会議の開催 バス運行評価改善委員会の開催 地域公共交通庁内分科会の開催 コーちゃんバスを上手に利用する会の開催		
計画期間中の事業費	45,240 千円				

実施計画番号	119	事業名	新所原駅周辺まちづくり事業		継続
関連予算科目	一般 会計	8 款 土木費	4 項 都市計画費	1 目 都市計画総務費	
事業の目的	新所原駅周辺の整備を推進することにより、交通利便性の良いまち、安心安全なまちづくりを行う。				
事業の概要	平成28年度供用開始された新所原駅南北自由通路及び橋上駅を中心とした周辺の交通結節点環境を充実するため、南北駅前広場の整備を実施する。				
事業内容	年度別	平成29年度（2017）	平成30年度（2018）	平成31年度（2019）	
		○自由通路新設及び橋上駅舎化事業 ○北口駅前広場整備	○南口駅前広場整備		
計画期間中の事業費	828,992 千円				